

ス 振 第 5 4 号  
平成24年 7月19日

奈良県山岳連盟会長 殿

奈良県くらし創造部  
スポーツ振興課長



平成24年度山岳遭難救助研修会の開催について（通知）

標記研修会が別添のとおり開催されますので、関係者の参加についてご配慮をお願いします。

なお、参加申込みについては、貴団体にて推薦順位を付した参加希望者を選考し、下記の書類を平成24年8月13日（月）（必着）までに、奈良県スポーツ振興課あて提出願います。

記

- ・平成24年度山岳遭難救助研修会参加申込書
- ・登山経歴書（別紙2）
- ・健康・体力調査票（別紙3）
- ・参加確認書（別紙4）
- ・参加申込者あて通知用封筒  
（郵便番号・住所・氏名を明記し、90円切手を貼付した長形3号封筒）

〒630-8501  
奈良市登大路町30  
奈良県くらし創造部  
スポーツ振興課 担当:中岡  
TEL 0742-27-5421 (ダイヤル)

# 平成24年度 山岳遭難救助研修会 開催要項

## 1 目的

山岳遭難救助活動を行う組織の指導的立場にある人を対象として、遭難救助に関する知識と技術、救助活動の構成法及びその指導法について研修を行い、現場での即応力及び指導者としての資質の向上を目指す。

2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター

3 後援 文部科学省

4 協力 社団法人 日本山岳協会 富山県警察本部 山岳警備隊 長野県警察本部 山岳警備隊

5 期間 平成24年10月17日(水)～10月21日(日)の5日間

6 会場 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所 及び 研修所周辺(材木坂、藤谷)、滝谷、雑穀谷岩場、称名滝周辺、大辻山周辺

## 7 研修内容・応募資格等

(1) 研修内容・日程 「平成24年度山岳遭難救助研修会日程表」参照

※研修日程、場所、内容等は天候などにより変更することがあります。

(2) 応募資格

登山の基本的技術を修得している者のうち、各都道府県における山岳遭難救助組織の指導的立場にある者。

(警察・消防・自衛隊等職務で山岳遭難救助に携わる者、民間救助組織において携わる者)

(3) 募集人員 40名

※参加者のレベル等に応じて班分けを行います(運営上希望どおりにならない場合もあります)。

8 講師 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所講師

## 9 参加申込方法

(1) 各都道府県教育委員会は、当該都道府県の山岳遭難救助組織(都道府県遭難対策協議会、警察・消防・自衛隊等)と協議の上、参加者を決定し、下記の(ア)～(カ)をそろえて、(2)の住所へ国立登山研修所長宛に申し込んでください。

~~(ア) 申込書(別紙1) 各都道府県教育委員会が記入してください。~~

(イ) 登山経歴書(別紙2) 参加申込者本人が記入してください。

(ウ) 健康・体力調査票(別紙3) 参加申込者本人が記入してください。

(エ) 参加確認書(別紙4) 参加申込者本人が署名、捺印してください。

(オ) 返信用封筒(参加申込者宛)

必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し90円切手を貼付してください。

~~(カ) 返信用封筒(推薦者宛)~~

~~必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し80円切手を貼付してください。~~

(2) 申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話(076)482-1212 ファックス(076)481-1534

(3) 申込期間

平成24年7月23日(月)～8月20日(月) 必着

## 10 参加者の決定

(1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2) 参加の可否については、当該教育委員会と参加申込者双方に通知します。

参加決定者は参加承認通知が届き次第、同封の健康診断書を提出してください。

※研修会前3か月以内のもの(内容を満たせば別様式でも可)



## 11 修了証の授与

この研修会に参加し、所定の課程を修了した者には修了証を授与します。

## 12 参加に当たっての留意事項

(1)十分にトレーニングを行い、体調を整え、山岳遭難救助の指導者となる明確な目的意識を持って参加してください。

(2)参加者は次の費用を負担してください。

- ①国立登山研修所における宿泊費 1,000円
- ②国立登山研修所における食費(朝食4食・昼食5食・夕食4食の計13食分) 10,700円 ※行動食は各自
- ③傷害保険料 ※ 参加承認通知時に連絡する保険(料)の中から各自選択
- ④写真代 900円

※ ①～④は受付時に集金します。なお、金額は変更する場合があります。

(3)参加者は、次のものを持参してください。

- ①健康保険証(全面コピーでも可)
- ②研修中の行動食5日分  
(昼食はおにぎり2個程度の弁当です。不足分については行動食で対応してください。)
- ③着替え ※ 国立登山研修所では入浴、洗濯ができます。
- ④研修内容(活動の記録等)を持ち帰るためのウィルスチェック済みのUSBメモリーやCD-R等。

(4)別添の個人装備表に記載の必携装備品は必ず準備してください。

不明な点やどうしても準備できないものがある場合は必ず国立登山研修所に連絡してください。

(5)参加申込後、やむを得ず参加できなくなった場合は、直ちに当該都道府県教育委員会と国立登山研修所双方に必ず電話かファックスで連絡してください。Eメールでの連絡は受け付けません。

(6)参加者は、研修会第1日目の午前8時30分までに受付を終了してください。

体調を整え、余裕を持って研修会に臨めるよう、前日から国立登山研修所に宿泊することができます。なお、食事は各自で用意してください(自炊も可)。

(7)国立登山研修所周辺は携帯電話の通話圏内であり、公衆無線LANの使用できるコーナーを設けています。

## 13 事前課題 ※ 提出期限:10月5日(金)

参加承認通知時に以下の事前課題を同封しますので、提出期限までに郵送してください。

- ・読図(研修所周辺の概念図や読図力・救助活動計画の基礎力を確認する内容)
- ・ロープワーク(研修時に必要な技能を確認する内容)

## 14 交通経路

(1)公共交通機関利用

JR 富山駅→(徒歩3分)富山地方鉄道富山駅→(富山地方鉄道立山線60分)立山駅→(徒歩2分)国立登山研修所

(2)自家用車利用(駐車場に限りがあるので、研修所近くの駐車場を利用いただくこともあります)

北陸自動車道 立山 IC →(主要地方道富山・立山・魚津線20分+主要地方道富山・立山公園線25分)  
国立登山研修所